

第3回 女性・若手研究者キャリアデザインプロジェクト参加者募集要項

プロジェクトの目的と概要

2019年に採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）では、ダイバーシティ研究環境の実現、女性研究者の研究力の向上・上位職への登用促進などを目的としています。

この事業の一環として実施する「第3回 女性・若手研究者キャリアデザインプロジェクト」では、連携機関に所属する女性・若手研究者、大学院生、ポストドクターなどが集結し、今後の医学・生命科学研究者のキャリア形成に関して話し合う機会を作ります。今後のキャリア形成の一助となるプロジェクトへの多くの女性・若手研究者の参加を期待しています。

プロジェクトの内容

- 1) 参加者を6人程度のグループに分け、グループごとに以下の課題のいずれかを研究する
研究の方法、形式、時間などは各グループの裁量とする
- 2) グループリーダーはレポートを提出し、レポートで評価を行う
- 3) 研究発表会、交流会を開催する
開催方法（オンライン開催、会場開催またはハイブリッド開催）は検討中
- 4) 参加の特典
本事業で実施する令和5年度の研究支援員配置制度※への応募に際し、ポイントを付与する。
グループリーダーにはさらに高く付与する。
※出産・育児・介護などのライフイベントのある研究者に限る、大学院生は対象外、日本獣医生命科学大学はポストドクターも対象外

男女問わず参加者にはポイントが付与されます。ただし、補助金の性格上、同列の場合には女性研究者が優先

研究課題

テーマ	主な内容
1. 優れた研究人材の獲得と育成	自分の研究室に優れた研究者、技師をリクルートするにはどうしたらよいか？テニュアトラックなど、どのような制度があるか？
2. アカデミックポスト獲得方法	大学、研究所の研究員公募などへの申請、自分の研究業績のアピール方法

3. 研究の効率化と生産性の向上	研究技術・研究情報(遺伝子等)・研究法規のアップデート、文献・データ管理の方法、論文・研究計画書・報告書作成のスキルアップ、カンファレンスの効率化、研究アイデアを生み、育てる工夫
4. コロナ禍のキャリアアップの進め方	コロナ禍の研究環境(時間、空間、人的制約、学会、留学の制約) コロナ禍の育児の環境(休園、休校、研究者、家族の感染) コロナ禍で研究業績を伸ばす工夫(IT活用など)
5. 研究と臨床の両立	臨床医が研究業績を増やす方法、優れた臨床研究の考案と実践
6. 国際・国内共同研究の展開方法	共同研究に適する施設をみつけ、共同研究を進めるプロセス、成功する秘訣。成功例の紹介
7. トランスレーショナルリサーチの進め方	優れた基礎研究結果を臨床治療の成功に結びつけるにはどのような工夫が必要か?成功例の紹介

1. 対象

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファー株式会社に所属する以下に該当する方
女性研究者、男性研究者※、ポストドクター、大学院生
※男性研究者は40歳未満がのぞましいが限定はしない

2. 募集人数

24名

3. スケジュール

参加応募期間	2022年4月11日(月)～4月28日(木)
選考結果とグループ通知	2022年5月9日(月)
オリエンテーション	2022年5月16日(月)
研究リーダー、テーマ締切	2022年5月23日(月)
研究期間	2022年5月25日(水)～7月1日(金)
レポート提出期限	2022年7月15日(金)
研究発表会と交流会	2022年7月28日(木) 16:00-17:30 @日本医科大学教育棟講堂+オンライン

4. 応募方法

申込フォームよりご応募ください。 <https://one-health.jp> (One Health ウェブサイト)
参加にあたり、グループでの話し合いへの参加、分担した役割を担うことが求められます。
研究方法は各グループにとって実施しやすい方法で進めてください。

5. 選考及び通知

採否及びグループ分けは、学校法人日本医科大学しあわせキャリア支援センター委員の本プロジェクト担当者が決定します。

6. 提出及びお問合せ先

学校法人日本医科大学しあわせキャリア支援センター事務室

〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5 日本医科大学図書館 1 階

TEL 03-3822-2131 (内線 5502, 5504)

✉ app-shien@nms.ac.jp